水産物来週の見通し（9/17～9/21）

【鮮魚の概要】

台風、時化などで海水温が下がれば入荷は増え、相場は落ち着くでしょう。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
　　　　　インド洋のバチマグロは若干入荷。カナダ産ジャンボマグロ入荷予想。

ホタテ　⇒オホーツク方面が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。
　　　　　殻付き、むき身は少なめの予想。

ホッキ　⇒胆振方面、日本海方面、道東方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ　　⇒日本海方面、ロシア産が中心に入荷。数量安定も、価格やや高値。

貝ツブ　⇒真つぶは、様似産、襟裳産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

毛ガニ　⇒胆振方面が中心に入荷。入荷不安定、価格高値。

エビ　　⇒ボタンえびは、日本海方面、噴火湾方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
　　　　　南蛮えびは、増毛産が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

タコ　　⇒オホーツク方面、積丹産が中心に入荷。数量不安定も、価格安定。

キンキ　⇒網走産、根室産が中心に日高産も入荷。数量不安定、価格不安定。

ヒラメ　⇒日本海方面、噴火湾方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

カレイ　⇒真ガレイは、オホーツク方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
　　　　　黒ガレイは、根室産、オホーツク方面が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

するめいか⇒青森県産、室蘭産ほか太平洋方面が中心に入荷。数量安定も、価格不安定。

殻付かき⇒厚岸産、昆布森産、宮城産が中心に入荷。身入り良好。数量安定、価格安定。

秋鮭　　⇒全道で定置網も始まり、数量多め、価格安定。

サンマ　⇒大型船入船も依然漁場が遠く、数量少なめ、サイズ小さめ。大型は価格高値。

生筋子　⇒秋鮭漁に伴い入荷は増えます。価格は安定。

はたはた⇒広尾方面より入荷増、価格安定。